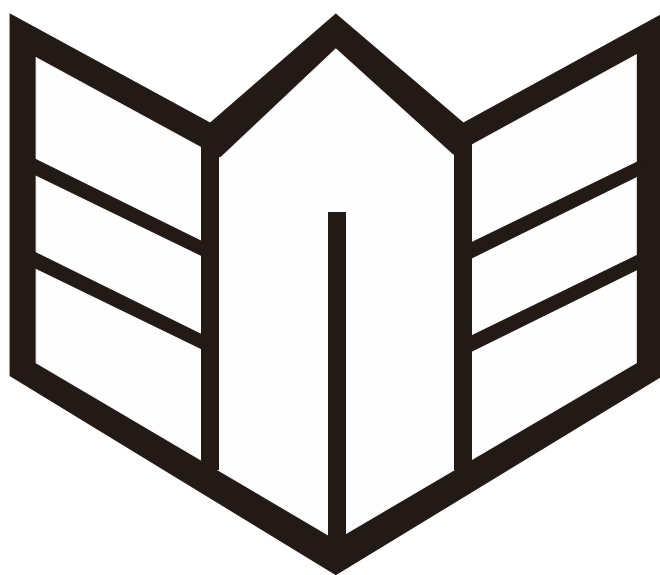


令和 8 年 度

入学者募集要項



山形県立南陽高等学校

〒992-0472 山形県南陽市宮内4600番地

TEL 0238-47-7401 (代表)

FAX 0238-47-7445

<https://www.ygt-nanyo-h.ed.jp>

Ⅰ 設置課程、学科及び入学定員

設 置 課 程	設 置 学 科	入 学 定 員
全 日 制	普 通 科	1 6 0 名

Ⅱ 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1) 目的意識があり、自ら進んで学習に取り組む生徒。
- (2) 地域社会や地域の伝統・文化に関心があり、地域について学びたいという意欲や地域での活動に取り組みたいという意欲のある生徒。
- (3) 生徒会活動、学校行事、部活動等に積極的に取り組みたいという意欲のある生徒。

Ⅲ 前期（特色）選抜について

1. 志願資格

令和8年3月に中学校、これに準ずる学校または義務教育学校（以下「中学校」という。）を卒業する見込みの者のうち、次の(1)～(3)に該当する者。

(1) 出願要件

「1 成績評定に係る要件」と「2 3 4 の要件」のうちいずれか一つに該当する者。

必 須	1 成績評定に係る要件	評定合計が27以上の者
い ず れ か 一 つ	2 地域活動等に係る要件	次のいずれかに該当し、入学後も地域に貢献する意欲のある者 ①総合的な学習の時間において、地域に関する学習に取り組んだ者 ②地域の伝統行事に主体的に参加し、活動した者
	3 生徒会活動、学級活動等に係る要件	次のいずれかに該当し、各活動の活性化に尽力し、入学後も意欲的に活動する意志のある者 ①生徒会長、副会長、議長、副議長を務めた者 ②各種委員長を務めた者 ③学級委員、評議員を務めた者

い ず れ か 一 つ	4 スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動に係る要件	次のいずれかに該当し、入学後も意欲的に様々な活動に取り組む意志のある者 ①同一種のスポーツ活動、文化活動を3年間継続した者 ②県レベルの各種コンクール・大会等で入賞実績のある者 ③ボランティア活動に継続的に取り組んだ者
----------------------------	-----------------------------	--

(2) 合格した場合は、入学が確約できる者。

(3) 南学区に居住する者。もしくは県内における学区外志願または県外からの志願の許可を得ている者。

2. 進路等相談

中学校長は、必要がある場合は、令和7年12月26日（金）17時までに、本校校長に健康及び身体状況について相談を行うことが望ましい。

3. 募集人員

入学定員（160名）の50%（80名）以内とする。

4. 出願に必要な手続

- (1) 志願者は山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として2,200円を納付する。
- (2) 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出することとする。
- (3) 受付期間は、令和8年1月5日（月）から1月8日（木）12時までとする。
- (4) 受検票は、令和8年1月14日（水）以降に印刷して準備する。

5. 個別に必要な書類

- (1) 中学校長は進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には志願者等が作成した自己申告書を提出することができる。
- (2) 区域外就学者のうち、現在の居住地が南学区である場合は、山形県公立学校Web出願システムにより区域外就学承諾書を添付ファイルとして提出することとする。

6. 検 査

- (1) 期 日 令和8年1月20日（火）
- (2) 集合時刻 8時30分（8時00分開扉）
- (3) 場 所 本 校
- (4) 検査方法 個人面接（1人10分程度）

(5) 携 帯 品 受検票、上履き、下足入れ、腕時計

※計算機能や英単語表示機能及び通信機能等付の腕時計等の電子機器類を持参してはならない。

※連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り、使用しないこととする。

7. 選 抜

選抜は、調査書及び個人面接等の結果を総合して行う。

(1) 選抜規準

調査書(学習の記録)：調査書(「学習の記録」以外)：個人面接 = 3 : 3 : 4

(2) 個人面接の評価の観点

- ① 志望動機
- ② 活動意欲
- ③ コミュニケーション能力

8. 選抜内定結果の通知

令和8年1月29日(木)16時に、山形県公立学校Web出願システムにより前期(特色)選抜結果を通知する。ただし、合格者の発表は、令和8年3月17日(火)に行う。

9. 後期(一般)選抜への志願

本校の前期(特色)選抜に漏れた者で、本校の後期(一般)選抜を志願する者は、山形県公立学校Web出願システムにより新たに志願情報の登録を行うこととする。このとき、入学者選抜手数料の納付は要しない。

IV 後期(一般)選抜について

1. 志願資格

(1) 次の各号の一に該当する者。

- ① 令和8年3月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程(以下「中学校」という)を修了(以下「卒業」という)する見込みの者で、令和8年度前期(特色)選抜、中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。
- ② 中学校を卒業した者。
- ③ 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第95条の各号のいずれかに該当する者。

(2) 南学区に居住する者、もしくは県内における学区外志願または県外からの志願の許可を得ている者。

2. 進路等相談

中学校長は、特別な配慮等、必要がある場合は、令和8年1月30日（金）17時までに本校校長に健康及び身体の状態、進路希望等について相談を行うことができる。

3. 出願に必要な手続

- (1) 志願者は山形県公立学校Web出願システムにより出願情報の登録を行い、入学者選抜手数料として2,200円を納付する。
- (2) 中学校長は、山形県公立学校Web出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出することとする。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和6年度以前の卒業生からの志願者については、登録を要しない。
- (3) 志願者に聴覚障がい者がいる場合、中学校長は、「聴力レベル（dB）」及び学力検査において配慮を必要とする事項を記した公文書を作成し、山形県公立学校Web出願システムにより添付ファイルとして提出することとする。
- (4) 受付期間は、令和8年2月18日（水）から2月24日（火）12時までとする。
- (5) 受検票は、令和8年2月27日（金）以降に印刷して準備する。

4. 個別に必要な書類

- (1) 中学校長は進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には志願者等が作成した自己申告書を提出することができる。
- (2) 区域外就学者のうち、現在の居住地が南学区である場合は、山形県公立学校Web出願システムにより区域外就学承諾書を添付ファイルとして提出することとする。
- (3) 高等学校に在籍のまま志願する者は、在籍高等学校長の「志願承諾書」を山形県公立学校Web出願システムにより添付ファイルとして提出することとする。

5. 出願上の注意

- (1) 志願取消しや締切り前の志願変更は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡し、その後山形県公立学校Web出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。
- (2) 前期（特色）選抜の志願にかかわって本校に調査書情報、評定概況及び学区外志願に係る書類等が登録済の場合は、登録を要しない。
- (3) 中学校長は、令和8年3月4日（水）12時までに、国立諸学校への入学の諾否を本校校長に対して、山形県公立学校Web出願システムにより報告するものとする。

6. 学力検査（本検査）

(1) 日時及び教科 令和8年3月7日（土）

時 間	教 科 等	時 間	教 科 等
7:40 ～	開 場	昼 休 み	
7:50 ～ 8:10	受付（各控室）	12:50 ～ 13:40	理 科
8:10 ～ 8:30	諸注意及び連絡	14:00 ～ 14:50 〔14:00から約10分間 はリスニングテスト〕	外 国 語 (英 語)
8:50 ～ 9:40	国 語		
10:00 ～ 10:50	数 学		
11:10 ～ 12:00	社 会		

(2) 検 査 会 場 本 校

(3) 検査教科の配点 国語、社会、数学、理科、外国語（英語） 各100点

(4) 携 帯 品

受検票のほか、筆記用具類（鉛筆〔シャープペンシルを含む〕、消しゴム、三角定規あるいは直定規、コンパス、鉛筆削り）、昼食、上履き、下足入れ、腕時計（検査室に時計がないため）を持参すること。鉛筆（シャープペンシルを含む）の芯の濃さは2B、B、HBとする。シャープペンシルの芯の太さは0.5mm以上とする。

なお、次のものは持参してはならない。

- ① 下敷き
- ② 公式や法則等の書いてある筆記用具類、筆入れ
- ③ 分度器又は分度器のついた定規
- ④ 計算機能や英単語表示機能及び通信機能等付の腕時計等の電子機器類
- ⑤ その他、検査の公正を欠くおそれのある物

※ 聴覚障がい者で補聴器を必要とする者は使用してもよい。

※ 連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォンについては、校内では電源を切り使用しないこととする。

7. 選 抜

選抜は、調査書及び学力検査の成績等に基づき、本校の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。調査書中の第3学年の各教科の評定合計と学力検査の成績の比率は、3：7とする。

8. 合格発表

- (1) 合格者の発表は、令和8年3月17日（火）16時に、山形県公立学校Web出願システムにより行う。
- (2) 合格者に対する「合格通知書」の送付は行わない。合否に関する電話による問い合わせには応じない。

9. 個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Web出願システムにより行う。

10. 追 検 査

(1) 対象者

志願した者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、3月7日（土）実施の学力検査（以下、「本検査」という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

- ① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者。
- ② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者。

(2) 受検の手続

- ① 追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア 本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。

イ 上記(1)①の場合、医師の診断書を、上記(1)②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日までに在籍又は出身中学校長に提出する。

- ② 追検査受検の許可については3月11日（水）までに、中学校長を通して志願者に連絡する。

(3) 追検査の内容及び日時等

- ① 学力検査についての内容は、上記「6. 学力検査（本検査）」に準ずる。
- ② 検査日時は、令和8年3月12日（木）とする。時間は本検査と同じとする。
- ③ 検査会場は、本校を会場とする。

(4) 追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱うこととする。

V 令和8年度入学教育課程の概要（履修科目及び単位）

◇普 通 科

教 科	科 目	標 準	必修 科目	1 年 共 通	2 年		3 年				単位数				備 考	
		文型			理型	文型		理型	文型		理型					
						文系	地域創生		地域創生	理系		文系	地域創生	地域創生		理系
国 語	現 代 の 国 語	2	◎	2							2	2	2	2		
	言 語 文 化	2	◎	2							2	2	2	2		
	論 理 国 語	4				2	2	2	2	2	4	4	4	4		
	文 学 国 語	4				3		2	2		5	5				
	古 典 探 究	4				2	2	2	2	2	4	4	4	4		
地 理 史	地 理 総 合	2	◎	2							2	2	2	2	2年文型は「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」から1科目を履修する。 3年時の「地理探究」「日本史探究」「世界史探究」については2年時からの継続履修とする。	
	地 理 探 究	3				2		3	3		0.5	0.5				
	歴 史 総 合	2	◎	2							2	2	2	2		
	日 本 史 探 究	3				2		3	3		0.5	0.5				
	世 界 史 探 究	3				2		3	3		0.5	0.5				
公 民	公 共	2	◎			2	2				2	2	2	2		
	政 治 ・ 経 済	2						2	2	2	2	2	2	2		
数 学	数 学 I	3	◎	3							3	3	3	3	理系コースは★2科目より1科目を履修する。 学校設定科目 「発展数学」 「数学探究」	
	数 学 II	4				5	5				5	5	5	5		
	数 学 III	3								★4				0.4		
	数 学 A	2		2							2	2	2	2		
	数 学 B	2					2	2			2		2	2		
	数 学 C	2						3		2	3		2	2		
	発 展 数 学								2	2		2	2			
	数 学 探 究									★4				0.4		
理 科	物 理 基 礎	2	○				2						2	2	理系コースは▲2科目より1科目を履修する。 学校設定科目 「理科探究」	
	物 理	4								▲5				0.5		
	化 学 基 礎	2	◎	2							2	2	2	2		
	化 学	4					3			3			6	6		
	生 物 基 礎	2	◎	2							2	2	2	2		
	生 物	4								▲5				0.5		
	地 学 基 礎	2	○			2					2	2				
	理 科 探 究							3			3					
保 健 体 育	体 育	7～8	◎	2	2	2	2	3	3	3	3	7	7	7	7	
	保 健	2	◎	1	1	1					2	2	2	2		
芸 術	音 楽 I	2	○	2							0.2	0.2	0.2	0.2	1年は「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」から1科目を履修する。 地域創生コースはⅠを付した科目に対応する科目「音楽Ⅱ」「美術Ⅱ」「書道Ⅱ」から1科目を履修する。	
	音 楽 II	2						3	3			0.3	0.3			
	美 術 I	2	○	2							0.2	0.2	0.2	0.2		
	美 術 II	2						3	3			0.3	0.3			
	書 道 I	2	○	2							0.2	0.2	0.2	0.2		
	書 道 II	2						3	3			0.3	0.3			
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3							3	3	3	3		
	英語コミュニケーションⅡ	4				4	4				4	4	4	4		
	英語コミュニケーションⅢ	4						4	4	4	4	4	4	4		
	論 理 ・ 表 現 I	2		2	2	2					4	4	4	4		
	論 理 ・ 表 現 II	2						3		2	3			2		
家 庭	家 庭 基 礎	2	◎	2							2	2	2	2	学校設定教科・科目 学校設定教科「NANYO学」 学校設定科目「NANYO学」	
情 報	情 報 I	2	◎			2	2				2	2	2	2		
商 業	情 報 処 理	2～6						3	3			3	3			
家 庭	フードデザイン	2～6						2	2			2	2			
NANYO学	N A N Y O 学							1	1			1	1			
	総合的な探究の時間	3～6	◎	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3		
合 計	最 高			30	30	30	30	30	30	30	90	90	90	90		
	最 低			30	30	30	30	30	30	30	90	90	90	90		
	ホームルーム活動			1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3	ホームルーム活動は金曜日の6時間目に設定する。	
特別活動	生 徒 会 活 動	内訳：校歌練習、生徒総会、クラスマッチ、文化祭、生徒会役員選挙、送別会、壮行式、大会報告会														
	学 校 行 事	内訳：入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式、防災避難訓練、芸術鑑賞、保健講話、身体測定、2年修学旅行、大掃除等														
授 業 の 1 単 位 時 間					50分											

(注)必修履修科目について

◎印は全員が必修履修しなければならない科目であり、○印は定められた科目(標準単位数欄参照)の中から選択して必修履修しなければならない科目である。

VI 授業料・諸経費（1 学年・令和 7 年度の場合）

授業料	月額 9,900円 (年額 118,800円)	口座振替 年 9 回に分けて納付
生徒会費・諸会費 修学旅行積立金	年額 51,360円 年額 60,000円	口座振替 年 6 回に分けて納付
入学料 教科書・副読本等代金 体育用品 制服価格 入学時納入金	5,650円 37,110円 27,770円 ①50,259円：②53,009円 30,000円	入学時に要する経費

（制服価格①はブレザー・シャツ・ネクタイ・スラックス、制服価格②はブレザー・シャツ・リボン・スカートを一式としてそれぞれ購入した価格です。夏用のスラックスやスカート、ポロシャツ等は含んでいません。）

- ※ 制服は令和8年度から8,000円程度の値上げがある予定です。
- ※ 就学支援金制度の対象となる生徒は、原則、授業料の納付が不要です。
- ※ 芸術選択科目の教科書代・材料費（「美術Ⅰ」3,000円程度、「書道Ⅰ」5,000円程度、「音楽Ⅰ」1,500円程度）は入学後に徴収します。

VII 入学予定者説明会

- (1) 日 時 令和 8 年 3 月 25 日（水） 9 時～13 時（予定）
- (2) 場 所 本校 体育館
- (3) 対 象 入学予定者及び保護者（全員出席してください。）

VIII その他

部活動について

令和 8 年度はソフトテニス部が廃部となり、サッカー部、コンピュータ部、硬式野球部の 3 部が新入生の部員募集を停止することとしています。